

〈制作アシスタント プログラムについての質問〉		
	よくある質問	回答
1	国際的なプロジェクトに関わるのは初めてで、言語の面でうまくコミュニケーションがとれるか心配です。	基本的にAsian Performing Arts Campの活動は英語で進行されますが、そこに伴走する制作アシスタントの業務は日本語のみで可能ですのでご安心ください。ただし、各プログラムの現場や交流会等でのコミュニケーションでは、英語を用いる場面もあります。ぜひ積極的にコミュニケーションに挑戦してみてください。
2	1回の稼働時間は何時間くらいでしょうか？プログラム以外の仕事の予定と時間の調整をしていただくことは可能ですか？	全体で93時間を上限に、制作担当と相談して活動時間を割り振っていく形になりますので、ご都合に合わせてある程度の調整が可能です。ただし、Asian Performing Arts Camp参加者の東京滞在中（10月3日(火)～9日(月・祝)）に、できるだけプログラムにご参加いただける方を優先して採用いたします。
3	制作の経験があまりありませんが、制作アシスタントに応募することはできますか？	はい、舞台芸術の制作や制作補助の経験が少しでもおありでしたらご応募いただけます。制作の経験がない方でも、イベントの企画・運営などプロジェクトマネジメントの経験があり、制作の仕事に関心がある方はぜひご応募ください。
4	一般的な制作インターンとの違いを教えてください。	本プログラムは謝金をお支払いする有償プログラムですので、すぐに制作チームの一員として業務に入ってもらえる方、主体的に考え、行動する意欲のある方を募集しています。とはいえ、分からないことがあったときや悩んだときには制作アシスタント担当はじめFarm-Labオフィスに気軽に相談していただけますのでご安心ください。

〈アシスタントプログラム共通質問〉		
	よくある質問	回答
1	プログラムの活動日程の中にすでに何日か予定があって参加できない日があります。その場合でも選考対象になりますか？	はい、応募フォームに該当する質問がございます。そちらに参加できない日程をご記入ください。書類審査の際の参考にさせていただきます。ただ、Online Sharing SessionやIn-Tokyo Sharing Sessionにご参加いただけない場合は、残念ながら本プログラムへのご参加は難しいです。
2	10月の予定までまだ確定できないのですが、応募は可能ですか？	原則としてすべての日程に参加可能であることが必要ですが、多少の調整は可能です。ただ、Online Sharing SessionやIn-Tokyo Sharing Sessionにご参加いただけない場合は、残念ながら本プログラムへのご参加は難しいです。

		ご参加は難しいです。
3	現在、関東圏以外の地域に在住です。参加は可能ですか？	はい、居住地の制限はございません。ただ、宿泊費、滞在費のサポートはございませんので、東京での活動に参加する際は、ご自身での手配・費用負担が必要となります。また、交通費のサポートも1日あたり上限1,000円となっており、超過分は自己負担となります。
4	他のプログラムと応募先を迷っています。プログラム横断的な質問は受けつけていただけますか？	はい、Farm-Lab オフィスにメールまたは電話にてお問い合わせ下さい。 MAIL : farm@tokyo-festival.jp TEL : 03-4213-4293 (平日10時~18時) また、他プログラムとの併願も可能です。ただ、その場合でもご参加いただけるのは、いずれか一つのプログラムだけです。
5	プログラム共通活動ではどのようなことが行なわれますか？ 参加は任意ですか？	ハラスメント防止研修や、コミュニケーションデザインについてのレクチャーなど、プログラム参加にあたって知っておいていただきたいことをお伝えする場となっています。 また、ファーム ラボ全体の参加者顔合わせや、東京芸術祭主催者との顔合わせなど、プログラムを横断したコミュニケーションの機会を予定しています。 原則、すべてにご参加いただきたいと思います。すでに決まっている予定があり、出席できない日がございましたら応募時にお知らせください。